

2013年12月23日

【報道関係者各位】

ウィザーズ・オブ・ザ・コースト

20周年を飾るビッグイベントに1,784人が集結！
『マジック：ザ・ギャザリング』

「グランプリ・静岡」イベントレポート

トレーディングカードゲーム『マジック：ザ・ギャザリング』の大会、「グランプリ・静岡」が2013年12月20日（金）～22日（日）にツインメッセ静岡にて開催されました。1,784名のプレイヤーが参加した本戦では、2日間に渡る激戦を勝ち抜いた仲田涼選手が優勝、賞金4,000米ドルを獲得しました。

MAGIC The Gathering® GRAND PRIX SHIZUOKA



(1,784人の頂点、「グランプリ・静岡」優勝者・仲田涼選手)

マジック：ザ・ギャザリング（以下、マジック）の「グランプリ」とは、誰でも参加可能な競技イベントと楽しめるバラエティ豊かなサイドイベントを兼ね備えた大会です。マジックではシーズンごとに世界各国で 40～50 回のグランプリが開催されています。上位に入賞することで賞金を獲得できるだけでなく、トッププレイヤーが集う世界大会「プロツアー」への招待を得ることができます。

今回の「グランプリ・静岡」では、マジック 20 周年にあたる 2013 年の最後を飾るサブライズも行われ華やかなイベントとなりました。



（マジック 20 周年を記念したロゴ入りケーキも登場。参加者に振る舞われました。）

マジックの数ある競技形式の中でも特に人気の高い「スタンダード」で行われた本グランプリでは、国内外から 1,784 名のプレイヤーが参加し競技を行いました。



世界でもトップクラスのプロプレイヤーも数多く参加し、特に 10 月の世界大会、「プロ

ツアー・テロス」で活躍した三原慎仁選手や山本賢太郎選手、8月のグランプリ・北九州で優勝した Raymond Tan 選手(マレーシア)などが注目されました。



(世界に通じる実力者として、今大会でも注目を集めた山本賢太郎選手)

本戦1日目の21日(土)には7勝2敗以上の成績を残した218名が翌日に進出。最終日となる本戦2日目の22日(日)にはさらに熱い試合が繰り広げられ、上位8人による優勝決定戦が行われました。決勝は、13連勝を記録するなど破竹の勢いで勝ち進み、準決勝で八十岡選手を倒した高尾翔太選手と、仲田涼選手の対戦となりました。それぞれの使用デッキは、「エスパー(白青黒)・ミッドレンジ」と「白タッチ黒・人間」という、これまでにあまり見られなかったタイプであり観戦者に驚きを与えました。



(決勝の試合前に握手を交わす、左：高尾翔太選手、右：仲田涼選手)

2 ゲーム先取の試合で1対1の最終ゲームにもつれ込む接戦を制し、グランプリ王者の称号と賞金 4,000 米ドルを獲得したのは、仲田涼選手。仲田選手と高尾選手を含む上位 9 選手が、5月にアメリカ合衆国・アトランタで開催される「プロツアー・ニクスへの旅」の招待と航空券を獲得しました。

また、本大会の様子は「ニコニコ生放送」を通じて生中継され、2日間合計で延べ 15 万を越える来場をいただきました。同様の放送を、2月の「プロツアー・神々の軍勢」でもお届けする予定です。



(ニコニコ生放送ブース。プロプレイヤーの中村修平選手(写真左)による解説も。)

大会の結果、試合の様態を取材した観戦記事など、詳しくはマジック：ザ・ギャザリング日本公式ウェブサイト内、[「グランプリ・静岡」イベントカバレッジ](#)をご覧ください。

次回の日本国内のグランプリは、2014年4月11～13日に名古屋市・吹上ホールにて開催を予定しております。どうぞご期待ください！

マジック：ザ・ギャザリング及びそのロゴは Wizards of the Coast LLC の商標です。

●関連リンク

→[マジック：ザ・ギャザリング 日本公式ウェブサイト](#)

→[マジック：ザ・ギャザリング 日本公式 Twitter](#)

→[マジック：ザ・ギャザリング 日本公式 Facebook](#)